

脱IT初心者「社長の疑問・用語解説」(第50回)

(ToT)新しい顔文字「IoT」

2022.02.09



略語ばかりで一体、何のことか想像もつかないIT用語。そんなIT初心者の社長にも、分かりやすく理解できるようにITキーワードを解説する本連載。今回は、またまた略語で気が引けるが、経営課題を解決するかもしれない「IoT(アイオーティー)」だ。

「社長、うちの工場にそろそろIoTを導入しませんか」(総務兼IT担当者)

「あいおーてーい？工場にあいてーはもう入れているじゃないか。また、何かたくらんでいるな」(社長)

「違いますよ。ITと言葉は似ていますが、IoTはモノのインターネットのことです。工場の生産ラインにIoTのセンサーを入れれば不良品も見つけやすくなり、生産性も上がります」

「ITと何が違うのかよく分からんが、不良品が減るなら考えてもいいぞ」

製造分野などで利用が広がるIoT

IoT(Internet of Things)は「モノのインターネット」と呼ばれるセンサー活用の仕組みです。ネットワークを介した機器制御やメンテナンス、遠隔監視などで生産性を向上させます。

例えば産業機械のメーカーが機器にIoTセンサーを取り付けて遠隔からメンテナンスすれば、サービス拡大による売り上げアップも期待できます。製造分野のほかサービス業や農業、漁業などにもIoTが利用されています。

IoTを活用すれば遠隔監視が可能に



Q IoTの活用例を教えてください… 続きを読む